

マンホール蓋鉄板の取扱について

1. マンホール蓋鉄板は架台の上に載せているだけで、固定されていません。

マンホール蓋鉄板は約40キロ程度あり、非常に重たいです。マンホール蓋鉄板を架台の上に乗せて運搬する際は、倒れると鉄板が外れて危険ですので、ご注意ください。指の挟みこみ等にも、十分注意してください。

2. マンホール蓋鉄板の過熱は、ガスコンロ（3連）で行ってください。（下図参照）

小さなガスコンロを用いると、ガスホースが熱で溶けることがあります、危険です。また、カセットコンロの使用は、熱で爆発する危険性がありますので、絶対に使用しないでください。

着火の際は火傷をしないよう、柄の長い着火器具等をご利用ください。



3. マンホール蓋鉄板は、すぐには冷えません。

片づけや運搬の際などに火傷をしないよう、十分に冷えたことを確認してください。

4. 使用後の処理

マンホール蓋鉄板は、使用後に通常の鉄板と同様、水洗いで汚れを落としてください。固いヘラやたわし等でこすると塗装が剥がれてしまいますので、柔らかいスポンジ等を使用してください。水分を蒸発させ、食用油を薄く塗り、新聞紙で包んだ状態でご返却ください。